

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2013 年 12 月 31 日作成)

小委員会名	力学的感性小委員会	主 査 名：新宮清志 就任年月：2011 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (応用力学運営委員会)	委員長名：緑川光正 主 査 名：元結正次郎
設 置 期 間	2011 年 4 月 ～ 2014 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 目的：「構造力学センスの涵養」「意匠設計者向け力学センス涵養」を議論の中心に据えた基礎資料の出版。 ・ 初年度：出版物の目次案作成および執筆要綱作成 ・ 2 年度：原稿作成、査読 ・ 3 年度：出版およびシンポジウム開催 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：新宮清志 (日本大学) 幹事：山田耕司 (豊田高専), 近藤典夫 (日本大学) 委員：朝川剛 (日建設計), 朝山秀一 (東京電機大学), 小嶋英治 (小嶋英治技術士事務所), 佐藤淳 (佐藤淳構造設計事務所), 高島秀雄 (金沢工業大学), 辻聖晃 (京都大学), 堤 和敏 (芝浦工業大学), 西村 督 (金沢工業大学), 諸岡繁洋 (東海大学), 片迫 幹男 (日本設計), 宮里直也 (日本大学) .	
設置 WG (WG 名：目的)	力学的感性出版準備WG ：出版に関する準備作業を行う。	
2013 年度予算	70,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	7 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	1. 『建築形態と力学的感性』
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. シンポジウム「建築のかたちと力学的感性 - 事例に学ぶデザインアプローチ」 『同名資料』 参加者数 47 名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 書籍刊行：約 3 か月遅れの刊行 (3 月 1 日) であるので、95 点 2. シンポジウム：3 月 17 日開催に向けて順調に準備が進んでいるので、95 点と考えられる (予想)。
委員会活動の問題点 ・ 課題	なし